

コロサイ 3 章 10-17 節

The Bond Of Perfection

愛の結びの帯

3:10 新しい人を着たのです。新しい人は、造り主のかたちに似せられてますます新しくされ、真の知識に至るのです。**3:11** そこには、ギリシヤ人とユダヤ人、割礼の有無、未開人、スクテヤ人、奴隷と自由人というような区別はありません。キリストがすべてであり、すべてのうちにおられるのです。**3:12** それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。**3:13** 互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。**3:14** そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです。**3:15** キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。**3:16** キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。**3:17** あなたがたのすることは、ことばによると行いによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。

はじめに

コロサイ**3:10** 「新しい人を着たのです。新しい人は、造り主のかたちに似せられてますます新しくされ、真の知識に至るのです。」

この箇所では、古い自分を脱ぎ捨てて、イエス様の信者としてイエス様の形に似せられて新しく作り変えられた自分を増々着なさいと教えています。それによって真の知識を増々知るようになります。

テモテ第一**2:4**。「神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。」イエス様を受け入れる事によって初めて神様の真理を知る事が出来るようになり、それから御言葉に従う事によって増々真理を知る事が出来ます。イエス様が言ったように、真理を知る事によって解放され、罪に打ち勝つ勝利を経験します。完全な人間になるという意味ではありませんが、完全な愛で満たされます。

1. 完全な愛

コロサイ**3:14** 「そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです。」

この完全な愛が一番詳しく説明されてる箇所を見ましょう。

第一コリント**13:4-8**。「愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。5 礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、6 不正を喜ばずに真理を喜びます。

7 すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。8 愛は決して絶えることがありません。」

結婚式で読み上げられているのを聞いた事があるかも知れませんが、この愛は明らかに人間の愛ではなくて、それをはるかに超える自己犠牲的な無償の愛です。残念ながら英語訳も日本語訳も十分に原語の意味を表していません。”Lost in translation”これは、一部は翻訳または通訳の中で失われているという意味です。例えば、5節「愛は人のした悪を思わない。」とありますが、どう言う

意味かと言いますと、自分に悪い事をした人を赦すと言う事です。それで、今日の最初の箇所を戻って確認すると、その完全な愛と一致しています。

完全な愛の結びが書いてある14節のすぐ前の13節にこう書いてあります。

コロサイ人3:13「互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。」

マタイ6:12「私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。」

イエス様はこれを全ての人の最大の必要として教えました。神様に罪を赦される事によって全く同じように他の人々を赦してあげるのです。今日の箇所にも、「互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。」とあります。

イエス様の一番有名な教えの中にもっと具体的に詳しく書いてあります。

マタイ5:48. 「だから、あなたがたは、天の父が完全なように、完全でありなさい。」

これは命令形ですから、これを目指しなさいと言う事を言っているのではなくて従いなさいと言う事です。この地上で誰も、どこまできよめられても完全な人間になる事はありませんから、誤解しないように話の流れの文脈で何について教えているかを確認し、正しく理解することが必要です。

マタイ5:43 『自分の隣人を愛し、自分の敵を憎め。』と言われたのを、あなたがたは聞いています。

44 しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。

45 それでこそ、天におられるあなたがたの父の子どもになれるのです。天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。」

敵を愛する話しなので、完全でありなさいの命令は愛に於いて完全になりなさいということです。

2週間前に見たのと同じように「それでこそ、天におられるあなたがたの父の子どもになれるのです。」です。この山上の垂訓と呼ばれている箇所は既にイエス様の弟子になっている人に向けて教えている部分なので、救われる方法の話ではなくて、これが神の子どもになっている一番明確な証拠だということです。マタイ5:9の言葉と全く一致しています。

マタイ5:9「5:9 平和をつくる者は幸いです。その人は神の子どもと呼ばれるからです。」

自分の愛では無理な話しですが、従おうとすれば、イエス様の完全な愛で満たされます。

2. 完全な平和

コロサイ人3:15. 「キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。」

キリストの平和が心を支配するようにしなさいと言う事も明らかな命令です。どうやってこれに従う事が出来るかを見て頂きたいです。キリストの平和と書いてありますが、英語訳は神の平和となっています。どちらにしても、両方とも間違いなく完全な平和です。まず、完全な愛と完全な平和がこのように繋がっているのは偶然ではありません。別の聖書箇所でも同じように繋がっています。

ヨハネ第一4:18「愛には恐れがありません。全き愛は恐れを締め出します。なぜなら恐れには刑罰が伴っているからです。恐れる者の愛は、全きものとなっていないのです。」

完全な愛と完全な平和は深く繋がって切り離せません。完全な平和と恐れとは両立出来ません。神の完全な愛は全ての恐れから解放して下さいます。ですから、少しでも、不安な思いでも、心配でも、恐れであっても、そういう思いは絶対に神様から来ていない事を証明しています。全ての神の子どもの敵であるサタンはいつも恐れを通して働いています。これが分かっているなら、サタンは光の天使のように変装して働き、不安や心配や恐れが神様から与えられているように思わせてしまいます。神の子どもとして召されている目的の一つは、完全な平和を持って、いつもその平和が心を支配する為です。神様は絶対に不安や心配や恐れを起こすような事をしないのが決まっています。それはご自分を否定することになってしまうから、あり得ない話です。不安な思いをすぐに追い出さなければ、考え込んでしまうと神様に従うよりも、サタンに振り回されていることとなります。心が恐れに支配されているのはその証拠です。

先週の日曜日の午後に、何十年も前から知っているクリスチャンの信者から電話がかかって来て、その人はパニック状態になって全く呼吸出来ない程苦しいと言いました。何も病気によって呼吸が

出来ないのではありませんでした。話しをして安心させたら、普通に呼吸が出来るようになったのです。それがクリスチャンの中で例外だと言いたいです、残念ながら、多いのです。しかも、何年も前からそれを見て来ているし、1年前のコロナパンデミックになってから、何倍も増えていきます。その原因はパンデミックではなくて、多くのクリスチャンはサタンの策略が分かっていないから、サタンにだまされやすいのです。先週も言ったように聖書では私達はサタンの策略が分かる必要があると教えています。もう一つの原因は神様の真実とその価値観に沿った健全な話しを聞くよりも、メディアとインターネットなどでこの世の考え方とその価値観を見たり、読んだりしていることです。それは次の神様の御言葉に逆らっているのと同じ事です。

ピリピ人4:6-8. 「何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。7 そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

8 最後に、兄弟たち。すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。」

二つの段階が書いてあります。感謝と祈りによって神様の平安を与えられて、心と精神が健全な状態に守られます。その上に神様の価値観に沿った事に心を留めなさいと書いてあります。残念ながら、多くのクリスチャンは最後の8節の言葉が直接関係しているのに気が付いていません。平安の中で健全な心を保って行く為に、心に入れるものを選ぶのが一番大切です。今のインターネット時代には更に大切です。スマートフォンやタブレットやパソコンでいつでも、どこでも、聖書に沿った話しや歌や証しを聞く事が出来ます。それを大いに利用してこの世的な考え方が入らないように出来ます。

ヨハネ14:27 「わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。」

3. 完全な一致

コロサイ人3:15 「キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。」

「その為にこそあなたがたも召されて一体となったのです。」の「一体」の中に当然、完全な一致があります。

コロサイ3:11 「そこには、ギリシヤ人とユダヤ人、割礼の有無、未開人、スクテヤ人、奴隷と自由人というような区別はありません。キリストがすべてであり、すべてのうちにおられるのです。」これは平和の君と呼ばれているイエス様の最高の証しになります。先週も、今日も、既にマタイ5:9を見ましたが、イエス様は神の子どもと呼ばれる平和を作る人の最高の模範です。イエス様以外にこのような人達と一体の中で完全な平和を作った上に完全な一致を作る事が出来る人は今まで存在していないし、これからも、現れる事は絶対にありません。どの国籍であっても、どんな過去を持っている人でも、一体の中で完全な一致を与えられています。

使徒4:12 「この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。」

イエス様に於いて私達は既に完全な一致を与えられていますが、それを保つ責任も与えられています。

エペソ人4:2-3 「謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、4:3 平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。」

この箇所は聖霊の一致を保つのがどれ程大切か、どれ程難しいかを同時に教えていますが、今日のコロサイ人3章の箇所は更に詳しく説明しています。

コロサイ人3:12-13 「それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。3:13 互いに忍び合い、だれかがほかの人

に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。」

聖書全体の中でこれよりもっと強調されている教えはありませんが、それでもその大切さがまだ分かっていないなら、イエス様自身の、弟子達の為にこの地上で祈られた最後の祈りを見れば、分かるはずです。最後の晩餐がもう終わって、その部屋からゲッセマネの庭に行こうとしている時に、つまり、処刑される為に連れて行かれる直前の弟子達の為の祈りです。

ヨハネ17:20-21. 「17:20 わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。

21 それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいたるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおられるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。」

イエス様自身と父なる神様が一つであるように、それが完全な一致です。それと同じように彼らも皆、一つになる為に祈っています。そして、その目的まで書いてあります。

21節b 「その事によってあなたが私を遣わされた事を、世が信じる為です。」 つまり、それが私たちの最高の証しになります。それによってまだ信じていない世の人々が信じるようになります。皆さん、これはイエス様の言葉です。しかも、十字架の上で世の罪を取り除く為に命を捧げる直前の、弟子達のための最後の祈りです。どうでしょうか？完全一致について話している事をまだ疑っていますか？それなら、続きの言葉も見て下さい。

ヨハネ17:22-23 「またわたしは、あなたがわたしに下さった栄光を、彼らに与えました。それは、わたしたちが一つであるように、彼らも一つであるためです。

23 わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。それは、あなたがわたしを遣わされたことと、あなたがわたしを愛されたように彼らをも愛されたこととを、この世が知るためです。」

繰り返して、繰り返して祈っているのは、「彼らが私達と同じように一つになる為」です。それが完全な一致の意味だと最後にはっきり言っています。「彼らが全うされて一つになる為です。」の英語では“**That they may be made perfect in one.**”となっています。最後の最後にまた繰り返して祈ったのは、それは「あなたが私を遣わされた事をこの世が知る為」なのです。

Conclusion まとめ

このイエス様の祈りが実際に答えられる秘訣はその祈りの最初の方にあります。

ヨハネ17:17 「真理によって彼らを聖め別ってください。あなたのみことばは真理です。」

聖書の御言葉に従うなら、聖霊によって全てを神様に明け渡すように導かれます。最後に自分の意志を完全に明け渡す事によって古い自分を完全にイエス様の十字架に付けて、新しい自分を完全に身に付ける事になります。

コロサイ人3:3 「あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。」

完全に明け渡す事によって聖別されて、心が完全な愛で満たされるのと同時に、完全な平和で心が支配されます。キリストの体として完全な一致を保つ為にこれが一番大切です。死んだ人は自分の権利を全て神様に委ねています。神様の僕になる為に全ての権利を委ねているのです。